



見沼区 大谷中学校 教務主任 大橋 和彦

1 学校教育目標と目指す生徒像

学校教育目標は「夢のある生き生きとした学校」である。目指す生徒像は、

- ・誠実でさわやかな生徒（コミュニケーション）
- ・自ら進んで学習する生徒（知）
- ・礼儀や約束を大切にする生徒（徳）
- ・心身ともに健やかに生きる生徒（体）

とし、生徒と教師の信頼あふれる学校を目指し、教職員が心をつなげて教育活動に取り組んでいる。

と職員が一丸となってこれからの大谷中学校の歴史を築いていくことを心に誓った。



< 30周年記念演奏会 >

2 特色ある教育活動

(1) 出前体験講座

地域の方を講師としてお招きし、生徒が興味ある講座を選択して体験活動を行う「出前体験講座」を実施している。本年度は文化祭の一環として実施し、和太鼓やフラダンス、パッチワークなど合計16講座開講した。

(2) 大谷小学校読み聞かせ

小・中連携事業の一環として、3年生が大谷小学校に出向き、絵本の読み聞かせを行っている。普段は聞く立場の生徒が聞かせる立場になることにより、新たに発見することも多い。また、小学生との交流を深め、コミュニケーション能力や豊かな心を育てている。

(3) 周年行事

本年度は創立30周年を迎え、11月11日に記念式典・記念演奏会を実施した。式典では副市長様や教育長様をお迎えし、大谷中学校の歴史を振り返るとともに、生徒

(4) 研究発表

11月29日にさいたま市教育委員会委嘱、少人数指導研究発表会を行った。数学と保健体育の2教科で公開授業を行い、参加者66名が各分科会に参加し、それぞれ非常に熱心な協議となった。また、翌11月30日にはさいたま市数学研究協議会を行い、数学の授業を公開した。市内各校の数学科の教員を中心に約30名が参加し、「活用する力」について有意義な協議を行った。

3 おわりに

本校では一貫して「一人ひとりの子どもに目をかける」という視点に立ち、様々な教育活動を推進してきた。今後も、すべての生徒・教職員にとって「夢のある生き生きとした学校」を目指し、地域・保護者と連携を図り、教職員・生徒一丸となってよりよい学校づくりに取り組んでいきたい。